

## 山岳部 朝日岳・夕日岳 深まりゆく秋の定山溪の山々。 (10月29日(日))

1年男子4名、2年男子1名、顧問1名、計6名で秋深まる札幌市南区定山溪の2低山を楽しんできました。定山溪到着後、まず朝日岳に向かいます。最初は1番の急斜面を尾根までグイグイ高度を稼ぎひと汗かきました。50分で山頂着。休憩後下山。途中先頭を行く顧問が、木につまずき落葉で一杯の斜面へダイブ。怪我もなく夕日岳へ。歩きにくいトラバースを繰り返す登山道を進み山頂へ。標識がなく巨大アンテナがあることに疑問を感じながらも休憩。下山を始めてすぐにピークへの登山道発見。プラス15分ほどで本物のピーク着。地図での確認を怠った罰でした。下山後定山溪湯の花でスッキリして、定山溪の河童とお別れしました。



落葉で一杯登山道



ダイブした顧問を心配気に眺める部員



歩き難いトラバース登山道



朝日岳山頂



夕日岳の二峰で休憩中の部員達



夕日岳山頂



定山溪加ハは頭にお湯をかけると口から出すのが特技です